

# BCP維持管理研究会 活動報告

2017年 5月30日

特定非営利活動法人 事業継続推進機構 (BCAO)  
BCP維持管理研究会

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

# 1. 活動メンバ（登録者29名）

鮎川	雅俊	澤田	信人	半田	美津江
荒家	克己	清水	浩	平川	健一
石綿	麻貴子	守護	彰克	柳谷	諭
太田	貴之	菅谷	豊	山下	昌宏
葛西	陽一郎	高桑	歩美	吉田	善一郎
金子	幸泰	高橋	哲朗	井上	正太郎
國貞	至	田中	弘明		
久保	俊一郎	種子	俊明	小田	浩史（副座長）
小林	真	告野	信輔	中谷	明男（座長）
佐藤	栄治	幡谷	剛		

※研究会参加者は、毎回12～15名である。  
（演習実施時は20名程度参加）

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

## 2. 維持管理研究会 活動の目的

組織の防災・BCM推進者として、  
危機対応能力の向上と最新技術の習得を図る。

- ◆ BCM/BCMS活動の情報交換・共有
- ◆ 演習の実践、及び演習評価方法の研究
- ◆ 企業（施設）訪問による先進事例の研究

### 《参考》BCM推進者の主業務

- ・ 組織方針に基づく年度活動計画の策定
- ・ 危機管理組織の体制確立と強化
- ・ RA/BIAの定期的な見直し
- ・ 訓練や演習の実施、及び結果評価と改善
- ・ 組織の成熟度把握と経営者への報告
- ・ BCP見直し（維持・改善）

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

# 3. 2016年度活動実績（10回開催）

	活動日		研究会内容
63回	4/13	(木)	2015年度の活動評価と今年度の計画
64回	5/26	(木)	熊本地震対応報告(幡谷) 首都直下型地震に対応する演習(守護)
65回	6/23	(木)	演習ガイドラインの検討(高橋)
66回	7/21	(木)	JAL安全啓発センター見学 訓練・演習の違いや考え方(中谷)
67回	9/29	(木)	レジリエンス認証ガイドライン(荒井講師)
68回	11/7	(木)	佐川急便東京ロジセンター見学 レジリエンス認証取得について～山本様
69回	12/15	(木)	BCM能力評価について(小田)
70回	1/25	(木)	クロスロードゲーム実践体験(山下)
71回	2/22	(木)	防災科学技術研究所の活動概要(水井講師)
72回	3/23	(木)	くじ引き演習実践体験(小田)

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

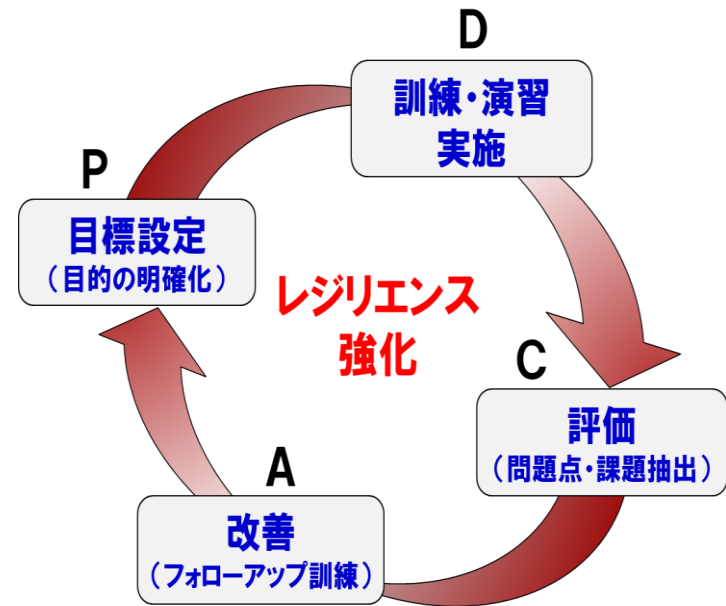
# 4. 主な活動結果

## 4-1. 演習の実施(3回)

### ◆ 目的

- 企画立案、シナリオ策定、演習実施、評価
- 新しい訓練手法の体験

⇒ ニーズ分析  
⇒ 演習範囲の決定  
⇒ パフォーマンス目標設定  
⇒ 演習タイプ(種類・方式)  
⇒ シナリオ策定  
⇒ 演習実施  
⇒ レビュー  
⇒ 課題抽出・改善



※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

# 4. 主な活動結果

## ◆ 演習内容

### ① 首都直下型演習(守護さん・柳谷さん)

事前確認・発生直後・事業継続の3段階に分けて実施し  
「ファシリテータの経験を積む」ことを目標

### ② クロスロードゲーム実践体験(山下さん)

カードゲームを通じて災害対応を自らの問題として  
アクティブに考え、マンネリ化しやすい自社組織の  
演習に役立てることを目標

### ③ くじ引き演習実践体験(小田さん)

いつでも、何処でも、簡単に演習を！ をテーマとして  
自社の部門・拠点に取入れることを目標

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

# 4. 主な活動結果

## ◆メンバーの所感

### ①ファシリテータ体験

演習の計画には、準備が一番大変であることが良く分かった。ファシリテータの意図した方向に行くので、注意が必要である。

※訓練手法や現場での進め方に大変参考になった。

ファシリテータの対応が訓練者側に与える影響や効果を実際に体験できたので、自社の訓練に活用していきたい。

### ②クロスロードゲーム体験

### ③くじ引き演習

工夫次第で、日常の業務改善活動にも役立ちそうである。自社の各部門で個別に実施できるように推進します。早速、自社で取り入れます。

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

# 4. 主な活動結果

## 4-2. 佐川急便様 見学

※事業継続に対する様々な施策・設備が大変参考になった。  
自社でも参考にして取り入れて行きたい。

### ◆東京ロジスティクスセンター見学

全国から関東地区への配送拠点であり、数10万個／日を各地域拠点へ振り分けている。

建物には、強力な筋交いも入っており大きな地震にも十分に耐える対策が施されていた。

#### 【無停電化対策】

停電対策としてバッテリーを準備している。

今後は長時間対応として、発電自動車を検討されている。



# 4. 主な活動結果

## レジリエンス認証取得について ~山本様

重要な社会インフラである物流を担う企業として、国土強靱化に資する活動に取り組んでいる。

### ・教育・訓練

大規模災害、新型インフルエンザ、津波対策など

### ・情報収集・利活用

BCPカルテとして全国の営業所におけるハザード情報を評価しマップ化し可視化・・・防災白書(1回/年)を発行

### ・ハード対策(抜粋)

自家給油スタンド(インタンク)の設置・・・全国129か所  
非常用電源設備 全国14拠点

CNGトラック(天然ガス)やEV(電気自動車)の導入推進



※レジリエンス認証でのポイントは、教育・訓練を継続的に実施し  
問題点・課題を改善していることが大きなポイントである。

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

# 4. 主な活動結果

## 4-3. JAL安全センター見学

※85. 8. 12 JAL123便が御巣鷹山に墜落し、520名の尊い命が失われた。この事故から20年余が経ち風化させないために本センターが設立された。

この事故機の残骸展示が中心となっており、**人命の尊さの再認識と安全運航を学ぶ場**となっている。

### ◆当時の改善策

- ①機材の改修
- ②整備プログラム強化
- ③安全体制の強化
  - ・技術本部の設置
  - ・品質保証部の設置

- ・技術研究所の設立
- ・機付整備士制度

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

# 4. 主な活動結果

## 4-4. 最新技術紹介

### 防災科学技術研究所 水井様

NIEDの活動内容及び企業防災担当者への  
提言として

- ◆近年の自然災害（地震,噴火,豪雨等）に関し  
NIEDの情報収集などの活動内容
- ◆企業防災における社会インフラやBCPへの  
影響に関するNIEDからの視点や考え方

# 5. 2017年度の活動方針

**組織の更なる体制強化と 如何なるリスクにも  
対応できる危機対応能力向上** を目指す。

## ◆ 演習実践、能力評価方法の研究

- ・企画、演習手法、シナリオ作成、演習実施
- ・演習及び危機対応能力の評価手法の研究

## ◆ 新たなリスクやBC関連規格の研究

- ・新たなリスクとその対応方法の研究
- ・指針や要求事項、ガイドライン等の研究

## ◆ 先進企業訪問と意見交換会

- ・先進企業の視察
- ・防災関連施設の訪問

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

# 6. 2017年度の活動計画（案）

	活動日		研究会内容
73回	4月18日	済	16年度の活動評価と今年度の計画
74回	5月18日	済	新たなリスクの対応策研究、訓練演習手法紹介
75回	6月		危機対応能力の評価方法研究
76回	7月		企業(施設)の訪問・・・場所検討中
77回	9月		社会セキュリティ関連規格の研究
78回	10月		企業訪問（SGH様 訓練見学）
79回	11月		演習実施
80回	12月		演習結果を踏まえて事業継続戦略の研究
81回	1月		講演会・・・講師検討中
82回	2月		訓練演習実施(地震以外を検討)
83回	3月		訓練演習の効果的な評価方法研究

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

# 参考：情報の共有

※首都圏以外のメンバーも多いため、研究会の各種資料を共有できるようにしている。



The screenshot shows the OneDrive web interface. On the left is a navigation pane with options: 検索 (Search), OneDrive (expanded), ファイル (Files), 最近 (Recent), 写真 (Photos), 共有 (Shared), and ごみ箱 (Recycle Bin). Below this are PC options: PC (expanded) and USER-PC. The main area displays a list of shared files, each with a blue icon and a title in red text:

- アジェンダ
- 議事録
- 訓練関係資料
- BCP用語集
- BCM運用手引書
- 最新情報（政府・関係団体）
- 各種原紙

On the right side of the interface, there is a '共有' (Share) button.

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

ご清聴ありがとうございました

安心は安全の敵である！



特定非営利活動法人  
事業継続推進機構  
BCP維持管理研究会

A Specified Non-Profit Japanese Corporation

Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。